



# 天文学の扉を開こう

## 9月の夜空

### 中秋の名月

みなさん、最近お月見しましたか？お月見というと、「中秋の名月」が定番ですが、これは旧暦8月15日の夜に見える月のことです。豊作を祈願して里芋などをお供えすることから、芋名月とも呼ばれます。今年は9月13日が中秋の名月にあたります。

旧暦では、7・8・9月が秋になります。そして、秋の真ん中の8月15日のことを中秋と呼びます。中秋の夜に見られる月なので、中秋の名月というわけです。ときどき、仲秋の名月という表記も見られますが、仲秋は二十四節気の白露から寒露前日までのことを指していて、かなり幅のある期間です。最近ではあまり区別されることもなくなっていますが、秋の真ん中ということでは中秋のほうがふさわしいような気がします。

旧暦は、月の満ち欠けをもとにつくった暦で、毎月新月の日を1日(ついたち)としています。そこから次の新月まで1日ずつ日付を増やしていくのですが、新月から満月までの日数は、およそ13.9~15.6日と時期によって異なっているため、毎月15日の夜が満月とは限りません。実際に今年の満月は、中秋翌日の9月14日です。たまたまですが、この日の満月は、今年2019年で見た目の大きさが最も小さな満月となっています。

ぐんま天文台では、この満月の日、9月14日土曜日の夜7時から9時30分まで、ぐんま天文台のボランティア・星ボラのみなさんが協力して「たかやま観月会<sup>かんげつえ</sup>」を実施します。吾妻地域の伝統的なお供えを飾って、たらいに水を張り、その水面に映る月を愛でたり、大型双眼鏡でも月を見て、お月見を楽しんでもらうイベントです。この日、空に明るい綺麗な満月が見えたら、ぜひ天文台に足を運んでみてください。



### 9月のぐんま天文台のイベント

・14日(土) たかやま観月会

#### ○星図の説明

9月15日午後9時の高山村の星空。  
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも  
同じ星空になります(「月」を除く)



# 大勢の人たちでにぎわった 第39回 高山村ふるさと祭り



抽選くじ配布



もったいないコーナー「マイ竹箸作り」



盛り上げてくれたアンカンミンカンの2人



ZERO-SENのダンス



PR動画の曲を歌ったJUN-FUTAMATAさん



野菜コーナー



※わが家のアイドル(6カ月~4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(※^\_^) ☎26-7944(直通)



判形 松井 大志くん(2歳)

僕の名前は「たいし」です。  
大きな志を持って、元気に大きく育ってほしいとパパが名付けてくれました。

車が大好きで、家の中は車のおもちゃだらけ！お話や歌も好きで、保育所で遊んだことなどをみんなに教えてくれます。急に知らない歌を歌うのでママはビックリです。

毎朝食べたい！と言うくらい「納豆ご飯」が大好きなんだ！

★このままの大志で元気に大きく育ってほしいとパパ、ママ、ねえね、にいには願っています。

## こちら「10代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは。

ついこの前4月に雪が降ったかと思えば、気付いたら9月になってしまいましたね。

間もなく蜂が凶暴になる時季になります。そこで私は、自宅で営巣されていた巣を自力で駆除しました。

8月は様々なイベントに参加し、子どもから大人まで様々な人と交流することができました。そのうちの一人から、人生を楽しくするためには「どう頑張れば

いいかを考え、全力で頑張ること」と教えられました。たしかに、物足りなさを感じるのには物事に全力で頑張りが切れない時だと思えます。

先月は子どもの調理教室に伺うことが多かったですが、包丁や泡立て器の使用方法を熟知していて驚きました。子どもたちは親が料理しているのを手伝うことができるのかなと思います。



緑のふるさと協力隊ブログ <http://taka-midori10.jugem.jp/>